CASA對

岡崎本社

30564-24-2511 岡崎市吹矢町88番地

株式会社カーザミカワ

20565-28-3891

栄町6丁目1番地

住宅リフォーム市場、2019年は前年比5.1%増 矢野経済研調

大に寄与する結本と推計した。同 場規模は前年比場規模は前年比 関わる費用」(分野別にみる 果となった。 **兆**5351億円 5・1%増の6 宅リフォ

ス感染拡大に伴う新型コロナウイル 2021年は同 %減の5・9兆円 ・8%増の6・2 4

4カ月連続で1割以上減

7月の新設住宅着工

20・7 次 物件が 6 ク・7 % 減をピークに減少幅は イン・7 月 の同 の同 の同 の同 の同 の同 の同 延期されていた 緊急事態宣言で 月比13・6%減縮小傾向にある。 少した。前年同13カ月連続で減 任宅着工戸数はした7月の新設8月31日に公表8月3日に公表 万232戸で

リーマンショッ年ぶりの低さで、 890戸以来10 年2月る。 6、7月 7月2月の 6、7月に 7月2戸数で 7月2戸数で 6万 6万 7月 8 10万 7 8 10万 8 ク後の水準が続 いている。 家も2万270 脚比 年7月の持 11

の、どこも少しず が着工に反映され が着工に反映され がたの住宅営業再 がらの住宅され がきない がらのは がいさく 7月同1316 7 %減、比20 - 7 %減、13 - 6 %減、5 円の前年同月 15 - 6 %減、5 円の前年同月 少の波はあるものア別に見ても、タ 物件が工事を開始〜5月の着工延期 なってきた。エ 幅は小さく 14万69 1 5 7 多

1~7月累計は7 来だ。貸家の20年 を割るのも同年以 年ぶりで、3万戸 1万3366戸(同万3366戸(同月~7月累計は10 5982戸以来8は12年7月の2万 前年同月より約2 前年同期比2万1万6696戸、(カ月連続で減少し 万7684戸と3 は8 同 1 の貸家も2 万706 4

続で減少した。 減)と、8カ月連 戸(同2254戸 ア(同2254戸 で減少した。

表示説明 値下げ

市況状況

横ばい 値上げ

ファルカタ薄ベニヤ

ファルカタ正寸12㎜T2

針葉樹12mm 3×6

全固定を義務化へ 新築の屋根瓦、

災害で落下防ぐ 国交省

についても にし、既存 はる告示

割程度増えると 屋根の工費は1 ると、全固定で工事業連盟によると、全日本瓦 **上事業連盟によいが、全日本瓦は決まっていな** 全日本瓦 の時期

名古屋商況

プレカット

■も 在庫が少ないため 下、 ト が値上がり。流通 €、 などで保管してい が、非住宅物件 などで保管してい 品、合板関係が を地高が顕在化し 産地高が顕在化し 産地高が顕在化し ロシア材エゾ松製 ウッド集成管柱や をみ傾向だったW の影響も 437戸(同月比0 減少、持ち家は3 7戸(同14・ 11・ 11・ 11・ 11・ 貸家も前年同期を (同152361戸 (同152361) (同152 東海4県の7月 ている。 新設住宅着工数は東海4県の7円 桧の柱取りや中目材生産量が少なく は天候要因等で素れる。国産材丸太 8 6 0 7 戸 (前年は70年)

次世代住宅ポイント、 累計発行45.3万戸 コロナ対応申請は累計3.5万戸

を上げ後の住、 た上げ後の住、 を上げ後の中、 計)は、新築がポイント数(累 発行した戸数/ の8月末実施状 ポイント制度」 購入等を支援す 税率10%への引 53万6000 17万1903戸 /572億48 リフォーム 万2071

戸、リフォームが1万820新戸数は、新築計の申 むを得ず受注やり事業者からや 染症の影響によ ロナウイルス感 が 1 億9355 万723 0

今年も始まります!

2 0 20年度

10/1(木)~12/29(火)

付は8月31日でポイント申請受 ロナ対応での41戸だった。

消費は